

友田多恵子展

紙の素材に魅せられて



2022年

3 / 26 (土) - 4 / 24 (日)

入館無料 / 10:00 ~ 16:00 / 月曜・祝休日休館

(但し、祝休日が土曜日・日曜日と重なる場合は開館)

● 会期中の休館日は、3/28・4/4・4/11・4/18 です。

尼信会館 1階展示室

「素材表現が生む新たな世界との出会い」

アーティスト 友田多恵子は「触覚への強い関心が制作の動機です」と記す。

さらに「言葉を超越る感覚こそが生証と言えるでしょう」と、五感の中でも触覚機能の優位を伝える。

友田は紙を岩肌のような物に変換させることで紙に対する新たなイメージを生み出し、紙という素材の可能性の追求している。また一方友田の作品は素材表現の可能性を探求するだけでなく、その空間性は作品の存在感が展示された環境空間を変貌させる力を持つ。

素材のそのものが持つ力を友田が引き出す時、私たちは物質としての存在感を持って迫ってくる作品の素材が紙であるということに忘れ魅了される。空間に浮かび上がる岩のような作品は、超現実的であり驚きを持って人々に視覚の曖昧さをただす。

古来、紙は人類の暮らしに関わる大切な素材であり、日本の和紙の歴史は1400年の時を紡いできた。

ここでもっとも重要なことは、友田が自らの文化背景に根ざして日本の伝統と歴史を踏まえて、紙という素材を現代によみがえらせ、世界に発信している点にあるといえよう。

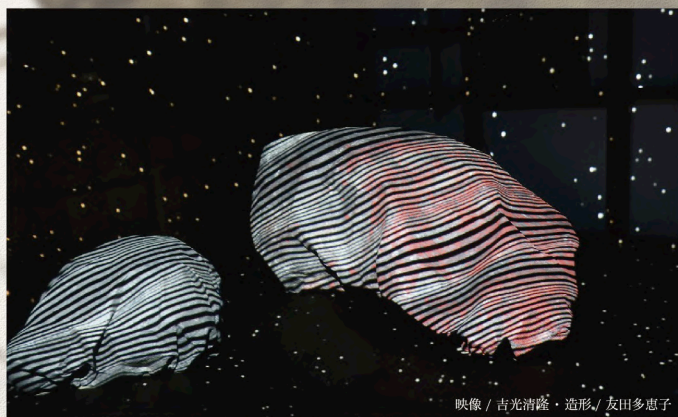
加藤義夫 (美術評論家 / 宝塚市立文化芸術センター館長 / 大阪芸術大学客員教授)

LOCUS OF PAPER

TAEKO TOMODA



ふじ・紙のアートミュージアム / 静岡 2017



映像 / 吉光清隆・造形 / 友田多恵子

びわこビエンナーレ / 滋賀 2018



海岸通ギャラリー・CASO / 大阪 2010

Selected Exhibition

友田多恵子

- 1990 国際花と緑の博覧会 国際展示「光の館」(大阪)
- 1999 今立現代美術紙展 〈,2002〉(福井)
- 2001 京展 〈,2002〉(京都)
- 天理ビエンナーレ展賞候補 〈,2003〉(奈良)
- 池田満寿夫記念美術賞展 (東京・大阪)
- 吉原治良賞展 (大阪)
- 2003 Paper Art Korea - Japan (ストックホルム / スウェーデン)
- 2006 個展 海岸通ギャラリー・CASO 〈,2009,2010〉(大阪)
- 2007 豊田市美術展 〈,2010〉(愛知)
- 日本のかたち展 〈~2011〉(ミラノ / イタリア)
- 2008 個展 Ost Art Gallery (ベルリン / ドイツ)
- 2011 Le Spectacle de la Nature-Japon (ブルージュ / フランス)
- 清洲工芸ビエンナーレ (清洲 / 韓国)
- 2012 びわこビエンナーレ 〈,2014,2016,2018〉(滋賀)
- プレ・びわこビエンナーレ 〈,2018〉(マニラ / フィリピン)
- 個展 MU東心齋橋画廊 〈,2020〉(大阪)
- 2013 個展 正木美術館 正木記念邸 (大阪)
- 2015 個展 鐘路ギャラリー (ソウル / 韓国)
- 個展 美濃和紙の里会館 (岐阜)
- 個展 LADS Gallery (大阪)
- 2016 個展 w Galleri Connaisseur (クラコフ / ポーランド)
- 2017 個展 ふじ・紙のアートミュージアム (静岡)
- 2018 岩美現代美術展 (鳥取)

パブリックコレクション

ふじ・紙のアートミュージアム (静岡)

台湾中台科技大学本校(台中 / 台湾)

Official Site



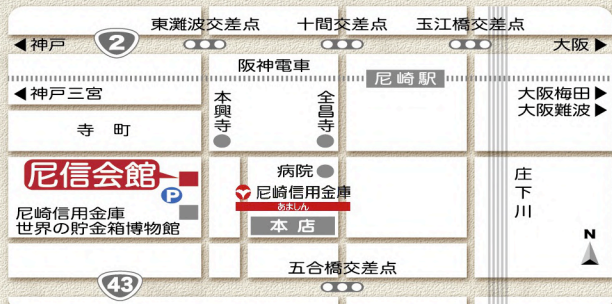
尼信会館

〒660-0864 兵庫県尼崎市東桜木町3番地

Tel. 06-6413-1121

<https://www.amashin.co.jp>

◎ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、本展が中止や延期となる場合もございますので、尼崎信用金庫のホームページ等でご確認ください。



阪神電車「尼崎駅」西改札口から南西へ徒歩約5分 / 駐車場あり